

教科シラバス（工業：機械科）

科目名	機械工作	履修学年	履修単位	履修形態	授業形態
		2	3	必修	一斉
使用教科書・副教材・準備物					
使用教科書：機械工作1・2（実教出版） 準備物：筆記用具、ノート はさみ のり					
科目の概要			学習目標		
機械材料の性質及び機械工作の装置や工作法について理解する。また、測定機器や災害の予防、安全対策についても考える。			<ul style="list-style-type: none"> ・機械工作に関する基礎的な知識と技術、実際に活用する能力を習得する。 ・災害の予防や安全対策について考え、安全に作業ができる能力を養う。 		
年間学習プログラム					
	学習内容		学習のねらい		
1学期	<ul style="list-style-type: none"> ・非鉄金属材料 ・鋳造 ・塑性加工 <ol style="list-style-type: none"> (1) 鍛造 (2) プレス加工 (3) その他の塑性加工 		<ul style="list-style-type: none"> ・非鉄金属材料について理解する。 ・鋳造法について理解する。 ・塑性加工の種類と加工法を理解する。 		
2学期	<ul style="list-style-type: none"> ・溶接 <ol style="list-style-type: none"> (1) ガス溶接 (2) アーク溶接 (3) 抵抗溶接 (4) その他の接合法 (5) 溶接の計画と管理 ・切削加工 <ol style="list-style-type: none"> (1) 切削工具と工作機械 (2) 切削条件の選定 (3) 切削理論 (4) その他の工作機械 		<ul style="list-style-type: none"> ・溶接の種類と加工法について理解する。 ・切削加工の種類と加工法について理解する。 		
3学期	<ul style="list-style-type: none"> ・砥粒加工と特殊加工 <ol style="list-style-type: none"> (1) 砥石車 (2) 各種の研削加工 ・安全と環境管理 ・機械加工の能率化と生産方式 <ol style="list-style-type: none"> (1) 機械の専用化と自動化 (2) 数値制御工作機械 ・産業用ロボットと将来の生産方式 		<ul style="list-style-type: none"> ・砥粒加工の種類とその他の加工法について理解する。 ・安全な加工について考える。 ・機械の専用化と自動化について理解する。 		
評価の観点及び内容					
知識・技術	<ul style="list-style-type: none"> ・合理的・能率的に行うための基礎となる事項を修得できているか。 ・的確な手段を考え、実行することができているか。 				
思考・判断 ・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・広い視野から自ら考え、基礎的な知識と技術を生かして適切に判断し、創意工夫する能力が身に付いているか。 				
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動に意欲的に取り組み、諸問題に関心を持ち、その改善、向上を目指して取り組んでいるか。 				
評価方法及びその他留意事項					
定期考査、学習態度、課題、ノート等を含め上記3つの観点から総合的に評価する。					